

春を満喫！お出かけプラン！

秋月城下町散策コース



秋月氏、黒田氏の繁栄がひっそりと眠る城下町。町並みは武家屋敷や土塀、苔むした石垣、格子がつづき、まさに「筑前の小京都」。5万石城下町として栄えた秋月は今も古に会える町です。秋月は元和9（1623）年に黒田長興を藩主とする秋月藩の城下町として成立し、江戸時代を通じて城下町として繁栄しました。近世城下町としての町割が原型となっており、現在も街路構成、屋敷地の地割、水路網などの基本的構造がよく保持されています。また近世から近代にかけての武家屋敷や町家及び寺社建築等が残り、城下町らしい歴史的風致をよく伝えていきます。明治維新、秋月の乱などの激動期を経て以降、町の賑わいは徐々に薄れていきましたが、平成10年には国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定され、城下町の面影が色濃く残る武家屋敷や白壁の街並保存にも力を入れており、秋月城址周辺の桜、秋の紅葉も見事で、城下町の風景と相ま



って「筑前の小京都」といわれる風情を醸しだしています。年間60万にも及ぶ人々が訪れ、特に春や秋のシーズンには多くの観光客で賑わう歴史のロマンに満ち溢れた城下町です。



一日のながれ（参考例）

9時北九州市内出発→国道200号線経由→11時秋月到着 散策・昼食

14時秋月出発→国道200号線経由→16時北九州市内到着

料金は移動と介助サービスを合わせて車1台貸切3万円（税込）。その他、高速道路等をご利用の場合の通行料金とお食事代は実費として別途お客様のご負担となります。

上記のコースは参考例です。お客様のお好みに応じた目的地に対応致します。詳しくはヘルパー、またはめぐみ事務所までお問い合わせ下さい。

土・日・祝祭日に限り運行致します。ご利用人数は1～3名で、安全面を考慮し、原則として要介助者は1名とさせていただきますが、要介助者が2名の場合はさらにもう1名のヘルパーも同行致します。なお、日曜日・祝祭日に限り、大型車（4万5千円・税込）も運行しますので、車椅子2台に加え歩行可能な方も5名まで対応可能です。詳しくはめぐみ事務所へご相談下さい。

株式会社若松タクシー ヘルパーステーションめぐみ

TEL 093-771-3236